

公園水泳プールの指定管理者の選考結果について

公園水泳プールの指定管理者の公募を行った結果、1団体から応募があり、公園水泳プール指定管理者選考委員会での審査を経て、次のとおり指定管理者を選考しました。

1 施設の概要

指定管理者による管理対象施設は、既設の公園水泳プールとし、この施設の管理運営を行います。

名称	根岸公園水泳プール	馬堀海岸公園水泳プール	長沢村岡公園水泳プール
所在地	根岸町3丁目17番	馬堀海岸2丁目27番	長沢1丁目1011番1
開設年月日	昭和41年7月15日	昭和49年4月1日	昭和63年4月1日
管理面積	3,345㎡	13,240㎡	1,900㎡
施設概要	京急北久里浜駅から徒歩約10分の場所にある近隣公園内にあり、園内には、子供達が実際に自転車や三輪車に乗って交通ルールを学ぶことができる交通公園があります。令和7年度に本プールは廃止となります。	国道16号線沿いに面した京急馬堀海岸駅から歩いて約10分程度の場所にある街区公園内にあり、公園内には遊戯広場、駐車場等もあり、近隣のみではなく、広域からの利用者がいます。	京急長沢駅から徒歩約5分にある近隣公園内にあり、園内には、緑豊かな園地があり、憩いの場となっています。
施設内容	○指定管理施設 25mプール、幼児用プール、管理棟、機械室 ◎公園施設設置許可施設 飲料等の自動販売機等	○指定管理施設 変形（L字形）プール、幼児用プール（円形）、管理棟、機械式駐車場、機械室 ◎公園施設設置許可施設 飲料等の自動販売機等 ●公園施設管理許可施設 売店	○指定管理施設 25mプール、幼児用プール、管理棟、機械室 ◎公園施設設置許可施設 飲料等の自動販売機等

2 指定管理者が行う業務

- (1) 公園水泳プールの施設及び設備の運営に関すること。
- (2) 公園水泳プールの施設及び設備の維持管理に関すること。
- (3) 公園水泳プールの施設のうち有料で使用させるものの使用の許可に関すること。
- (4) 公園水泳プールで行う都市公園条例第9条第1項第2号に基づく公園内行為

許可に関すること。

(5) 公園水泳プールで行う新設施設等の式典補助に関すること。

(6) 公園水泳プールの紹介に関すること。

(7) その他市長が定める業務

3 施設の管理運営経費

対象施設の管理運営に係る経費は、全額指定管理料で賄うことを基本としています。

指定管理料は、市があらかじめ定めた上限額の範囲内で申請団体が提案しました。

4 公募から選考までの事務手続

指定管理者を指定しようとするときは、「都市公園条例」第5条において公募により行うこととなっており、次のように事務手続を進めました。

選考委員会設置	令和6年4月1日
公募の周知	令和6年5月27日付 横須賀市公告第100号 令和6年6月1日発行「広報よこすか」に掲載 令和6年6月20日から「横須賀市ホームページ」に掲載
募集要項配布	令和6年6月20日～8月6日
説明会実施	令和6年7月4日 参加事業者数 6事業者 説明会において、申請書類、業務及び施設の仕様等について説明を行い、現地見学会の参加申込を受付しました。
現地見学会	令和6年7月4日 参加事業者数 2事業者
申請受付	令和6年8月5日～8月6日 期間中の申請 1団体
選考委員会開催	令和6年5月17日（第1回 募集要項等の内容決定） 令和6年9月30日（第2回 公開プレゼンテーション実施） 令和6年10月30日（第3回 選考団体の決定）

5 申請団体

申請のあった1団体の概要については次のとおりです。

No.	1	
団体名	よこすかパークプールパートナーズ	
	新生ビルテクノ株式会社	株式会社林水泳教室
所在地	東京都文京区	神奈川県茅ヶ崎市
団体の形態	株式会社	株式会社
代表者	代表取締役社長 荒川 洋	代表取締役社長 林 正基

資本金 従業員数	100 百万円 3,116 人	10 百万円 227 人
団体の設立年月	昭和 37 年 2 月	昭和 51 年 12 月
業種 (主な業務内容)	設備・保守管理業務、遠方監視業務、清掃業務、受付・電話交換業務、警備業務並びに人材派遣サービス等を通じた文化教育施設、スポーツ施設、事務所、研究所等の建物管理運営業務等	神奈川県内 3 施設の屋外プールの管理運営及びグループ内会社にてホテル内レジャープール、リゾートプール、海上ウォーターアスレティックなどの運営事業等
同種又は類似施設の管理運営実績	実績あり (現指定管理者)	実績あり

6 指定管理者の選考

(1) 選考方法

申請団体の審査選考にあたっては、外部委員 3 名及び内部委員 2 名の次の 5 名からなる選考委員会を設置し、選考委員が申請団体の提出書類及び公開プレゼンテーション結果に基づいて審査を実施しました。

区分	氏名	役職・所属
委員長	佐藤 廣	横須賀商工会議所 産業・地域活性課長
委員	浦田 啓充	一般社団法人日本公園緑地協会 常務理事
委員	柏木 雅一	横須賀市スポーツ協会 理事長
委員	飯森 律	建設部公園管理課長
委員	依田 隆治	民生局健康部保健所生活衛生課長

(2) 評価基準及び配点

審査にあたっては、「都市公園条例」第 7 条に定める基準をもとに、次の評価項目及びその配点を設定し評価を行いました。

評価項目		配点
基礎項目評価		150点
提案評価		950点 (190点×5名)
(1)	法令遵守	50点 (10点×5名)
(2)	施設管理	50点 (10点×5名)
(3)	利用者への配慮	50点 (10点×5名)
(4)	リスクへの対応	50点 (10点×5名)

(5)	障害者、男女共同参画及び多様な性への配慮	50点 (10点×5名)
(6)	地域貢献	50点 (10点×5名)
(7)	人員体制	50点 (10点×5名)
(8)	安全の確保及び緊急時の対応	200点 (40点×5名)
(9)	シーズン時における魅力的な事業の提案	100点 (20点×5名)
(10)	シーズンオフ時における魅力的な事業の提案	50点 (10点×5名)
(11)	ニーズに合った利用者への対応	150点 (30点×5名)
(12)	指定管理料	100点 (20点×5名)
合計		1,100点

合計 1,100点 (150点+190点×選考委員5名)

※参考

「都市公園条例」第7条（指定管理者の指定）の基準

- (1) 利用者の平等な利用が確保されること。
- (2) 事業計画書の内容が都市公園の適切な維持及び管理を行うとともに、管理に係る経費の縮減が図られるものであること。
- (3) 事業計画書に沿った管理及び業務を安定して行う物的能力及び人的能力を有していること。

7 選考団体

東京都文京区千駄木3丁目50番13号
よこすかパークプールパートナーズ
代表者 新生ビルテクノ株式会社
代表取締役社長 荒川 洋

8 選考理由

公営プールの指定管理業務の実績や経験、ノウハウを生かした衛生的で安全安心に配慮した施設運営が期待でき、評価点も市が設定している基準点を満たしているため、選考しました。

なお、選考委員会による申請団体の評価の結果概要は別紙「指定管理者選考結果内訳」のとおりです。

9 指定期間

令和7年（2025年）4月1日から令和12年（2030年）3月31日まで

※ 根岸公園水泳プールは令和8年（2026年）3月31日まで

10 債務負担行為額（収支計画）

債務負担行為額	211,643 千円に消費税額及び地方消費税を加算した額
---------	------------------------------

（参考）収支計画

収 入

（単位 千円）

項 目	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	計
指定管理料	52,199	44,469	44,915	45,375	45,848	232,806
利用料金収入	0	0	0	0	0	0
その他収入	325	266	265	265	265	1,386
計	52,524	44,735	45,180	45,640	46,113	234,192

支 出

（単位 千円）

項 目	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	計
人件費	28,386	24,851	25,531	26,078	26,731	131,577
事務費	16,055	13,491	13,491	13,491	13,491	70,019
委託費	5,805	4,833	4,833	4,833	4,833	25,137
その他経費	2,278	1,560	1,325	1,238	1,058	7,459
計	52,524	44,735	45,180	45,640	46,113	234,192

指定管理者選考結果内訳(公園水泳プール) 別紙

1 結果概要(得点/満点(得点率))

順位	1
団体名	よこすかパークプールパートナーズ
基礎項目評価	107.5/150 (71%)
提案評価	700/950 (73%)
合計	807.5/1,100 (73%)

2 評価内訳

【1位】よこすかパークプールパートナーズ

評価項目	得点/満点 (得点率)	選考委員会における主な意見
基礎項目評価	107.5/150(71%)	
提案評価	700/950(73%)	
(1)法令遵守	40/50(80%)	・様々な施設を含めた指定管理者としての実績があり、関連法令、条例等の理解、遵守という点で、安定した管理運営が期待できる。
(2)施設管理	40/50(80%)	本施設における長年の管理と他施設での管理実績も十分にあること、また、市が目指す基本施策等を強く意識した施設管理・運営ができると判断した。
(3)利用者への配慮	45/50(90%)	・利用者への公平性確保を念頭に置いた業務執行が期待でき、また、利用者の声を反映する仕組みが確保されている。さらに、クレームやトラブル等にかかる研修会を設け、従業員の共通理解を図っており、十分な対応が予定されている。
(4)リスクへの対応	35/50(70%)	・火災、地震、津波等を想定した緊急対応マニュアルを作成するとし、すべてのスタッフに救命講習の受講を義務付けるなど事故への備えを行っていることが評価できる。また、人為的過失について特に注意を払い、教育・点検に注力してほしいと考える。さらに、自然災害のほか、近年の異常気象により熱中症のリスクが高まっているため、事前に対策を講じることに期待したい。
(5)障害者、男女共同参画及び多様な性への配慮	40/50(80%)	・当該施設は、バリアフリーやユニバーサルデザインに対応できていないため、可能な範囲で柔軟に対応してもらうことに期待したい。
(6)地域貢献	35/50(70%)	・地域人材の雇用や市内企業への発注等地域貢献に配慮した取り組みに期待できる。
(7)人員体制	40/50(80%)	・人員の配置や人材育成について明確に記載し適正な提案がされている。また、高齢者雇用について健康にも配慮し、緊急時対応に影響を与えぬよう、異なる目線での配慮も必要だと考える。さらに、人員配置体制の提案については、施設の規模別・利用者状況(繁忙期など)に応じてスタッフの人数を増減させるなどの工

		夫が見られ、安全な運営ができると考える。
(8)安全の確保及び緊急時の対応	160/200(80%)	・衛生的で安全安心に配慮した施設運営に資する提案がなされている。また、代表企業は、過去の利用者事故による救急対応件数はゼロであり、安全性のノウハウを多く有しているものと思われ、十分な対応が期待できる。
(9)シーズン時における魅力的な事業の提案	60/100(60%)	・内容の更なる検討を行うことでより良くなると思われる。また、キッチンカーの提案など老朽化を感じさせない施設利用が提案されている。集客を上げる事業提案や新たなPR手法には今後期待したい。
(10)シーズンオフ時における魅力的な事業の提案	40/50(80%)	・子どもが飛びつくような企画など、現在の提案内容にとどまらず、追加で企画を実施して欲しい。また、地域と連携し、地域に愛される施設になってもらうことを期待している。
(11)ニーズに合った利用者への対応	105/150(70%)	・コミュニケーション能力の育成で、フェイス・トゥ・フェイスの関係構築などを図っており、親しみやすい管理、運営が期待できる。また、トイレトレーニングが終了していない子どものために、ビニールプールの設置を行うとしており、利用に合わせた柔軟な管理運営が見込まれる。
(12)指定管理料	60/100(60%)	・経費が削減できた場合はサービス向上への還元を検討する提案となっているところを評価する。また、安全性を考慮しつつ、上昇を続けている人件費、光熱費、各材料原価に対応したもとなっているが、その上で経費削減できた場合の還元方策を具体的に挙げており、ノウハウを活かした管理によるコスト削減にも期待したい。
合計	807.5/1,100(73%)	